

IDEC 取扱説明書

薄型リレー・ソケット

RV8Hシリーズ

B-1405(4)

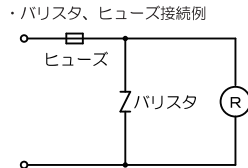
形番：RV8H-L-□、RV8H-S-□

このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の取付け、配線作業、運転および保守・点検を行う前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。また、この取扱説明書は最終ユーザー様へ渡すようご配慮ください。

安全に関するご注意

- 取付け、取外し、配線作業および保守・点検は必ず電源を切って行ってください。機器の破損のみならず、感電および火災の可能性あります。
- 配線は印加電圧、通電電流に適した電線を使用してください。
- リレーおよび出力機器との接続は完全に行ってください。不完全な状態で使用されますと、異常に発熱し、火災の危険があります。
- 安全性を確保するために本取扱説明書の各事項を十分にお守りください。
- 設置・配線作業時に配線くずやドリル加工の切り粉などが本製品内部に入らないように注意してください。配線くずなどが本製品内部に入りますと火災、故障、誤動作の原因となります。
- 短絡保護のため、定格15Aの即断ヒューズをご使用下さい。
- 下記形番の製品で、AD12、AD18、AD24タイプにおいて、入力回路に雷サージの侵入が想定される場合、また、AD48、AD60タイプにおいて、雷サージやノイズの侵入が想定される場合は、適切なバリスタを使用してください。バリスタを使用しないで雷サージやノイズが侵入した場合、破損の危険があります。

| 要対応製品形番 | 推奨バリスタ |
|-------------|----------------------|
| RV8H-L-AD12 | Panasonic ERZV07D390 |
| RV8H-L-AD18 | |
| RV8H-L-AD24 | |
| RV8H-L-AD48 | |
| RV8H-L-AD60 | Panasonic ERZV14D121 |
| RV8H-S-AD12 | |
| RV8H-S-AD18 | |
| RV8H-S-AD24 | |
| RV8H-S-AD48 | Panasonic ERZV07D390 |
| RV8H-S-AD60 | |
| RV8H-S-AD12 | Panasonic ERZV14D121 |
| RV8H-S-AD18 | |
| RV8H-S-AD24 | |
| RV8H-S-AD48 | |
| RV8H-S-AD60 | |

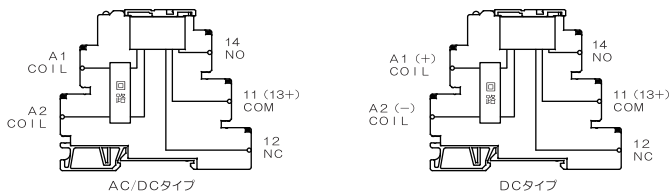


- リレーとソケットに合った電圧でご使用ください。間違った電圧で使用されますと、火災、故障、誤動作の原因となります。

| | コイル電圧 | リレー+ソケット形番 | ソケット形番 | リレー形番 |
|----------|---------------|--------------|-------------|------------|
| 押しボタンタイプ | DC6V | RV8H-L-D6 | SV1H-07L-5 | RV1H-G-D5 |
| | DC9V | RV8H-L-D9 | SV1H-07L-5 | RV1H-G-D9 |
| | DC12V | RV8H-L-D12 | SV1H-07L-5 | RV1H-G-D12 |
| | DC18V | RV8H-L-D18 | SV1H-07L-5 | RV1H-G-D18 |
| | DC24V | RV8H-L-D24 | SV1H-07L-5 | RV1H-G-D24 |
| | AC/DC12V | RV8H-L-AD12 | SV1H-07L-1 | RV1H-G-D12 |
| | AC/DC18V | RV8H-L-AD18 | SV1H-07L-1 | RV1H-G-D18 |
| | AC/DC24V | RV8H-L-AD24 | SV1H-07L-1 | RV1H-G-D24 |
| | AC/DC48V | RV8H-L-AD48 | SV1H-07L-2 | RV1H-G-D48 |
| | AC/DC60V | RV8H-L-AD60 | SV1H-07L-2 | RV1H-G-D60 |
| | AC/DC110-125V | RV8H-L-AD110 | SV1H-07L-3 | RV1H-G-D60 |
| | AC/DC220-240V | RV8H-L-AD220 | SV1H-07L-4 | RV1H-G-D60 |
| スプリングタイプ | DC6V | RV8H-S-D6 | SV1H-07LS-5 | RV1H-G-D5 |
| | DC9V | RV8H-S-D9 | SV1H-07LS-5 | RV1H-G-D9 |
| | DC12V | RV8H-S-D12 | SV1H-07LS-5 | RV1H-G-D12 |
| | DC18V | RV8H-S-D18 | SV1H-07LS-5 | RV1H-G-D18 |
| | DC24V | RV8H-S-D24 | SV1H-07LS-5 | RV1H-G-D24 |
| | AC/DC12V | RV8H-S-AD12 | SV1H-07LS-1 | RV1H-G-D12 |
| | AC/DC18V | RV8H-S-AD18 | SV1H-07LS-1 | RV1H-G-D18 |
| | AC/DC24V | RV8H-S-AD24 | SV1H-07LS-1 | RV1H-G-D24 |
| | AC/DC48V | RV8H-S-AD48 | SV1H-07LS-2 | RV1H-G-D48 |
| | AC/DC60V | RV8H-S-AD60 | SV1H-07LS-2 | RV1H-G-D60 |
| | AC/DC110-125V | RV8H-S-AD110 | SV1H-07LS-3 | RV1H-G-D60 |
| | AC/DC220-240V | RV8H-S-AD220 | SV1H-07LS-4 | RV1H-G-D60 |

- 下記使用周囲温度上限を超えた環境で使用しないでください。温度上限を超えた状態で使用を続けると、火災、故障、誤動作の原因となります。使用周囲温度上限
55℃: RV8H-L-AD110, RV8H-L-AD220, RV8H-S-AD110, RV8H-S-AD220
70℃: 上記以外のすべての機種

(1) 端子配列

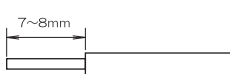


(2) 配線上的ご注意

2-1) RV8H-L-□の場合

配線には次の適合電線をご使用ください。
2.5mm以下またはAWG14以下のより線または単線が1本
1.5mm以下またはAWG16以下のより線が2本以下
φ1.3以下またはAWG16以下の単線が2本以下

電線先端の被覆は7~8mm剥いて、ご使用ください。
被覆剥き長さが短いと電線の抜けの原因に、長いと隣接するソケットとの短絡の原因となります。より線ははげらないようによびご使用ください。



配線時に使用するドライバは、図に示す市販ドライバをご使用ください。
プラスドライバ：軸径φ3.5mm以下
マイナスドライバ：

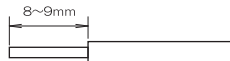


推奨締め付けトルク：0.3N・m~0.4N・m (UL認証：0.35N・m)

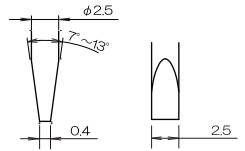
2-2) RV8H-S-□の場合

配線には次の適合電線をご使用ください。
0.5mm以上2.5mm以下またはAWG20以上AWG14以下のより線または単線が1本

電線先端の被覆は8~9mm剥いて、ご使用ください。
被覆剥き長さが短いと電線の抜けの原因に、長いと隣接するソケットとの短絡の原因となります。より線ははげらないようによびご使用ください。より線を棒端子なしで接続する際は、芯線がはげらないようご注意ください。



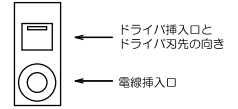
・配線時に使用するドライバは、別売りのドライバ(形番：BC1S-SDO)、または図に示す市販ドライバをご使用ください。適用ドライバの先端形状はDIN5264に基づく。



・より線に棒端子を使用される場合は、表の棒端子をご使用ください。

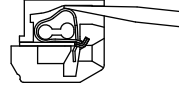
| 導体断面積(より線) | 形番 | メーカー |
|------------|-----------|---------------------|
| 0.5 20 | A105-8WH | Phoenix Contact (株) |
| 0.75 18 | A1075-8GY | |
| 1 18 | A11-8RD | (株)ニチフ |
| 0.5 22 | TE05-8 | |
| 0.75 20 | TE075-8 | |
| 1 18 | TE10-8 | |

・電線、ドライバの挿入位置と挿入するドライバの刃先の向きを下図に示します。

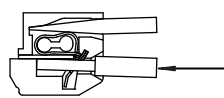


・電線の接続方法

- ①ソケットのドライバ挿入口(角穴)に、ドライバを少し斜め方向よりスプリングの背面の壁に当たるまで挿入します。その際、ドライバの刃先の向きにご注意ください。



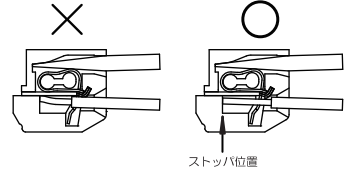
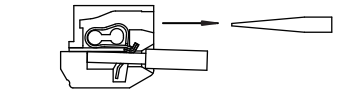
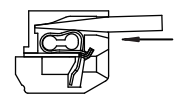
- ③ドライバを挿入し保持させた状態で電線挿入口(丸穴)に電線あるいは棒端子を奥まで挿入します。



注意

- 特に被覆外径φ2.0mm以下の電線を挿入する場合は、電線の被覆がかみ込み位置まで、電線を押し込まないでください。導通不良の原因となります。必ず被覆を8~9mm剥いた電線を、先端がソケット内部のストップ位置にあたる位置まで挿入してください。

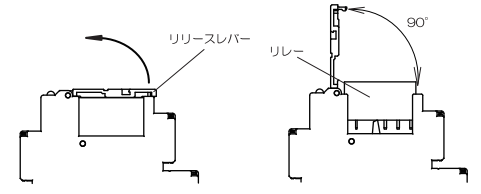
- ②そのままドライバをソケット内部のストップに当たるまで押し込みます。これで電線挿入口奥にあるスプリングの開口が完了しますが、この状態ではドライバは保持されているため、手を離してもドライバは抜けません。



- ④ドライバを引き抜くことで、電線の接続は完了です。

注意

- リレー取外しの際、リレーが勢いよく飛び出し、リレーの破損や紛失する場合があります。指などで飛び出しを防ぎながら取外してください。
- リリースレバーは90°以上操作しないでください。ソケットの破損の原因となります。

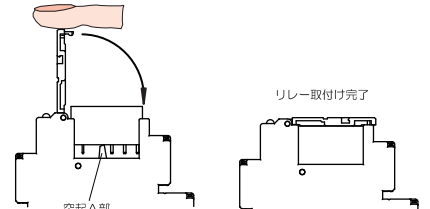


(4) リレーの取付け方

リリースレバーをもち上げた状態でリレーをソケット本体の突起A部にあたるまで組み込み必ずリリースレバーで矢印の方向にロックするまで操作してください。

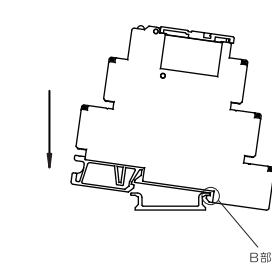
注意

- リレーで押し込みますと、突起A部が破損する可能性があります。



(5) ソケットの取付け方

DINレールにソケットのB部を挿入し、矢印方向に押し込んで取り付けてください。

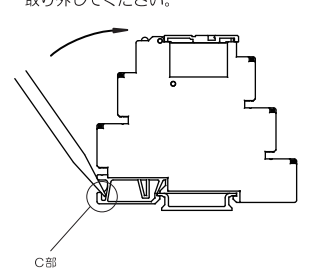


注意

- 低温下(0℃以下)でのDINレールへのソケット着脱は、ソケット破損の可能性がありますので取り扱いにご注意ください。

(6) ソケットの取り外し方

ソケットのC部に小形マイナスドライバを挿入し、矢印の方向に引き、ソケットを持ち上げて取り外してください。



IDEC株式会社

<http://www.idec.com/japan/>

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64 TEL 06-6398-2500

取扱説明書でご不明な点が御座いましたら、下記のテクニカルサポートセンターへお問い合わせ下さい。

お問い合わせ時間：9:00~12:00 / 13:00~17:00

(土・日曜日、祝日および弊社休日を除く)

【テクニカルサポートセンター】

東京：03-5782-7692 大宮：048-645-3671 名古屋：052-732-2712

大阪：06-7668-0707 広島：082-242-7110 福岡：092-474-6331